



(提供:花木聡仁さん)



(提供:花木聡仁さん)

第66回南日本ロード通信競技大会 本町出身者健脚を競う

12月7日、出水市のマルマエスタジアム出水周辺で第66回南日本ロード通信競技大会と女子・中学生・小学生3キロードレース大会が開催されました。

本町出身者24人が参加し、健脚を競いました。大会の結果は次のとおりです。
※高校・一般は20位まで、女子・中学生・小学生は10位までの町出身者を掲載しています。

(小学生男子3キロード)	
2位 野崎 雷雅 (鷹巣小)	11分56秒
6位 尾崎 佑匡 (川床小学校)	12分41秒
8位 植元 歩 (鷹巣小)	12分55秒
9位 山口 愛叶 (鷹巣小)	13分48秒
(高校・一般 10キロード)	
5位 山下真太郎 (鹿児島実業高校3年)	31分50秒
10位 田ノ上尚吾 (長島町役場)	32分42秒
12位 樋渡 速太 (長島町役場)	32分52秒
(中学生男子 3キロード)	
8位 内田 陽人 (平尾中3年)	10分1秒
(中学生女子 3キロード)	
8位 曲 海帆 (平尾中1年)	12分46秒
9位 坪久田徠夏 (平尾中1年)	13分2秒
10位 湊 恋音 (平尾中1年)	13分3秒



年末年始の交通事故防止 交通安全を三色餅でPR

12月11日、交通事故防止を図るため、阿久根地区交通安全協会長島支部が街頭指導キャンペーンを「年末年始の交通事故防止運動」の一環で行いました。

この日は、同会員のほか、東町漁協の職員なども参加し、午後3時から赤崎橋パーキングパークで、信号の色にちなんだ三色餅を300個配布しました。

夕暮れ前の午後4時過ぎには、交通安全への機運を高めるため、だんだん市場前の歩道に立ち、早めのライト点灯やシートベルトの全席着用を呼び掛けました。



町内施設へ紙おむつを寄贈 みなさんに活用してほしい

12月10日、一般社団法人日本防災セキュリティー審議機構(東京都)から大人用紙おむつ1200枚が町へ寄贈されました。同機構は防災とSDGsを組み合わせた「誰一人取り残さない防災への取り組み」を目標に掲げ、次世代への環境に配慮した社会貢献活動に取り組んでいます。

米世哲浩代表理事は「縁のある長島町で有意義に使用頂きたい。災害時にもぜひ役立ててほしい」と話しました。

寄贈品は、町内の介護施設や養護老人ホームへ配布されました。